

樹脂窓
NO.1

世界トップクラス、
国内NO.1の
断熱性能を実現。※1

熱貫流率

0.79

W/(m²・K)
※2

ガラス面積

約10%

拡大
※3



※1 自社調べ/国内サッシメーカー樹脂窓比較
(2014年8月27日現在)

※2 縦すべり出し窓(TF)16513 詳細は別紙記載

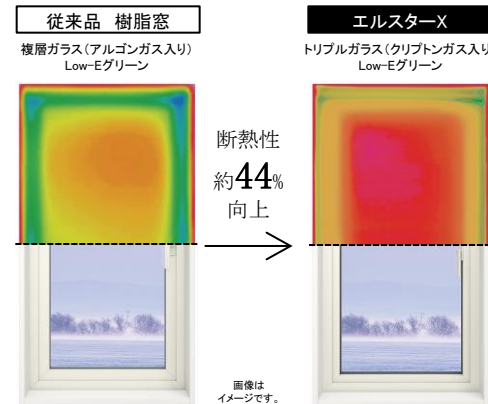
※3 当社従来品 樹脂窓との比較

“高断熱”は新たな次元へ。
窓NO.1※のLIXILが、日本の樹脂窓を変える。

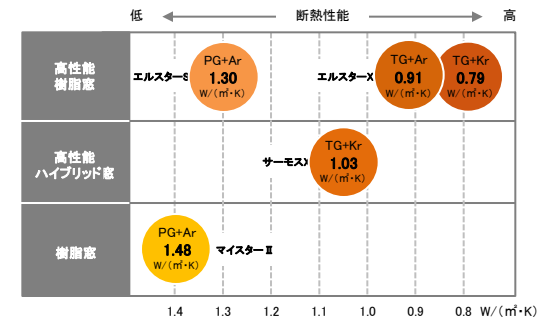


※窓サッシェアNO.1(日本サッシ協会データを基に算出)13年度実績に基づく。

従来の樹脂窓に比べ、断熱性が約44%向上。



LIXILは、全グレードの窓の高断熱化を推進していきます。



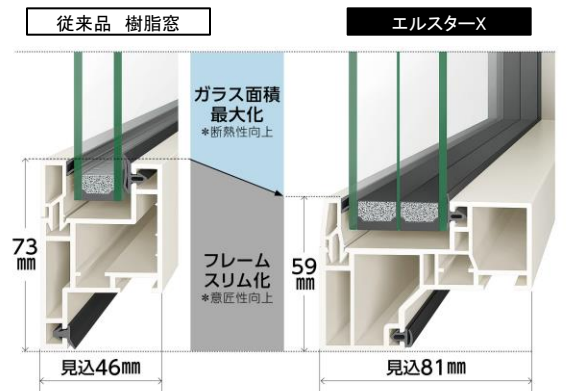
※TG:トリプルガラス、PG:複層ガラス、Kr:クリプトンガス、Ar:アルゴンガス
※試験方法:エルスターS・エルスターX・マイスターII JIS A 4710-2004による社内試験値、サーモス JIS A 2102-1およびJIS A 2102-2による計算結果
※縦すべり出し窓(TF)16513での比較

断熱性向上の3つのポイント

POINT 1

フレームをスリム化し ガラス面積拡大

熱を通しやすいフレームの露出を抑え、熱を通しにくいガラス面積を拡大することで断熱性を向上。障子見込を81mmに拡大することで強度も確保。

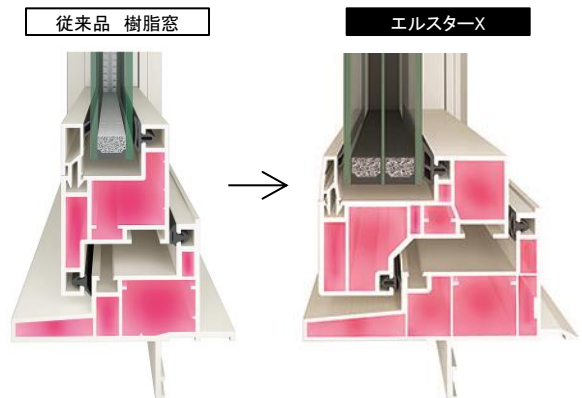


※縦すべり出し意での比較

POINT 2

フレームの断熱性を高める 多層ホロー構造

見込を拡大し多層化することで中空層を増やし、フレーム自体の高断熱化を実現。

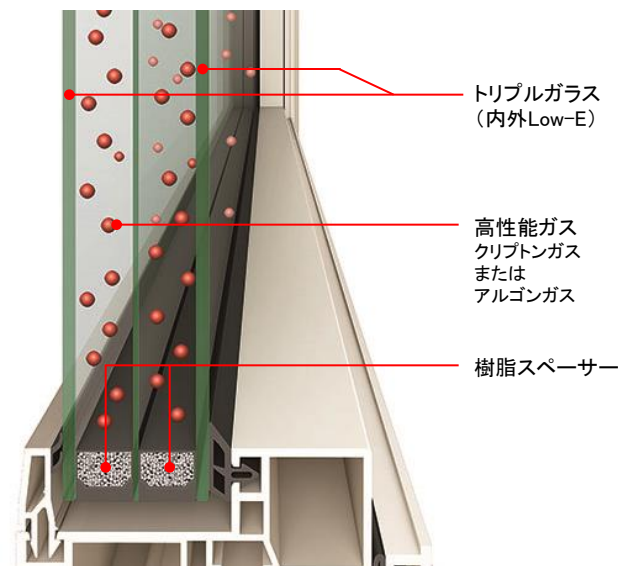


※縦すべり出し意 画像はイメージです。

POINT 3

先進の高断熱仕様 高性能ガラス

クリプトンガス/アルゴンガスを封入し、樹脂スペーサーを標準装備。室内外Low-Eガラスを採用し、断熱性を向上。

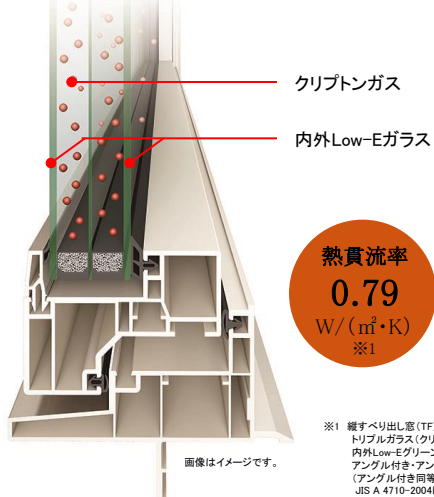


画像はイメージです。

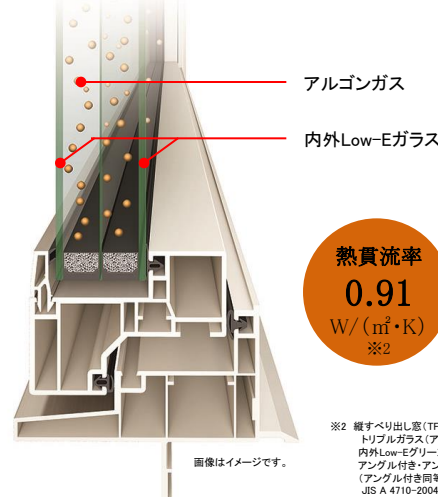
住まいの地域やプランに応じて選べる“高断熱”。

トリプルガラス2タイプをご用意。フレームが共通なので目的やプランに合わせて使い分けが可能です。

トリプルガラス(クリプトンガス入り)

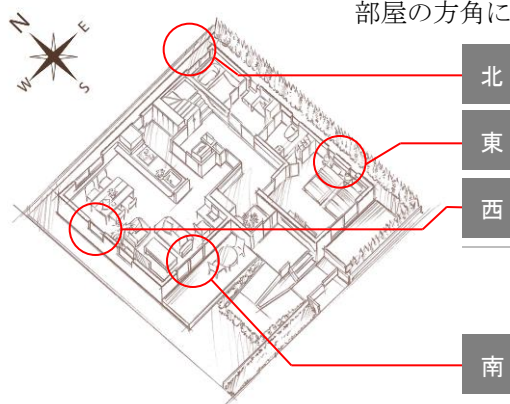
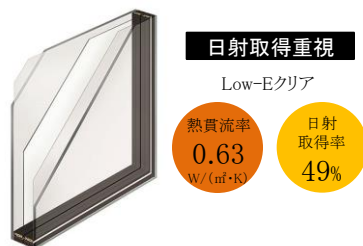
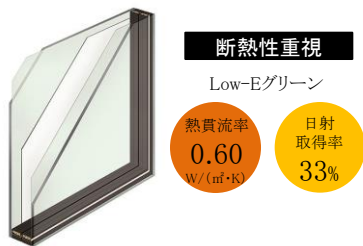


トリプルガラス(アルゴンガス入り)

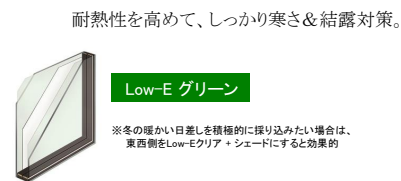


断熱性能と日射取得をセレクト可能。

高断熱を基本としながらも、お住まいの地域や部屋のプランなどニーズに応じたガラス選択が可能です。



部屋の方角に合わせたガラス選び例

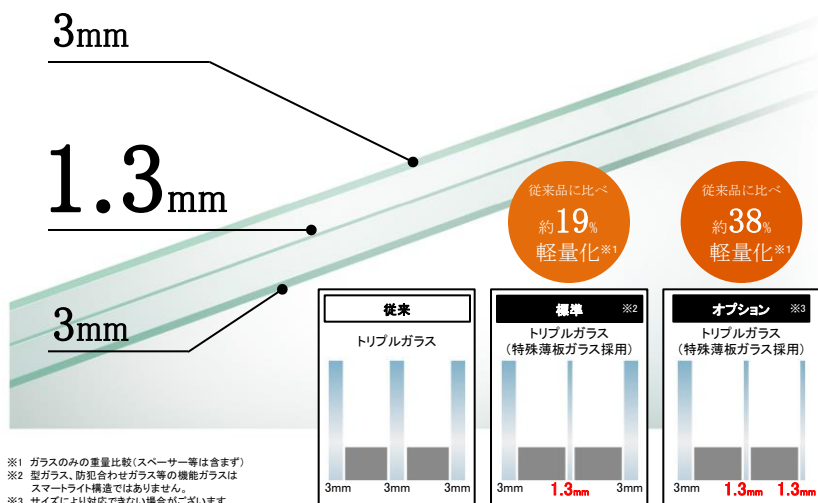


冬は暖かい日差しを採り込み、夏は「シェード」や「ひさし」で日射をカット。



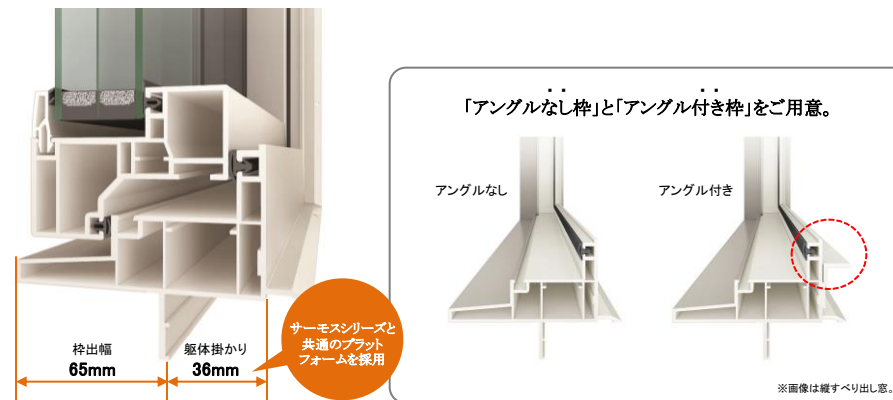
1.3mmの特殊薄板ガラスで、 複層ガラス並みの軽さを実現。

トリプルガラスの中間ガラスにわずか1.3mmの特殊薄板ガラスを採用した“スマートライト構造”。複層ガラスと同等レベルの軽さで窓の開け閉めや荷扱いがラクになるのはもちろん、躯体にかかる負担も軽減します。



躯体掛かり寸法36mmで前垂れを抑制。

前垂れを抑制するために、躯体掛かり寸法を36mm確保し、住宅の高耐久化に貢献。2枚の障子が入る引違い窓では躯体にしっかりとせるために、57.5mmの設定にしています。また、枠出幅65mmと大きく確保することで、通気工法や厚壁化に対応。



※画像は縦すべり出し窓。 ※引違い窓の躯体掛かりは、57.5mmとなります。

フレームを約20%スリム化し、眺望性・採光性もアップ。

樹脂窓というと、やはり框の太さが気になる。エルスターXは、見込を大きくすることでしっかり強度を確保しながら、フレームを極限までスリム化。美しさも、明るさも、これまでの樹脂窓とははつきり違います。



「エルスターX 名前の由来」

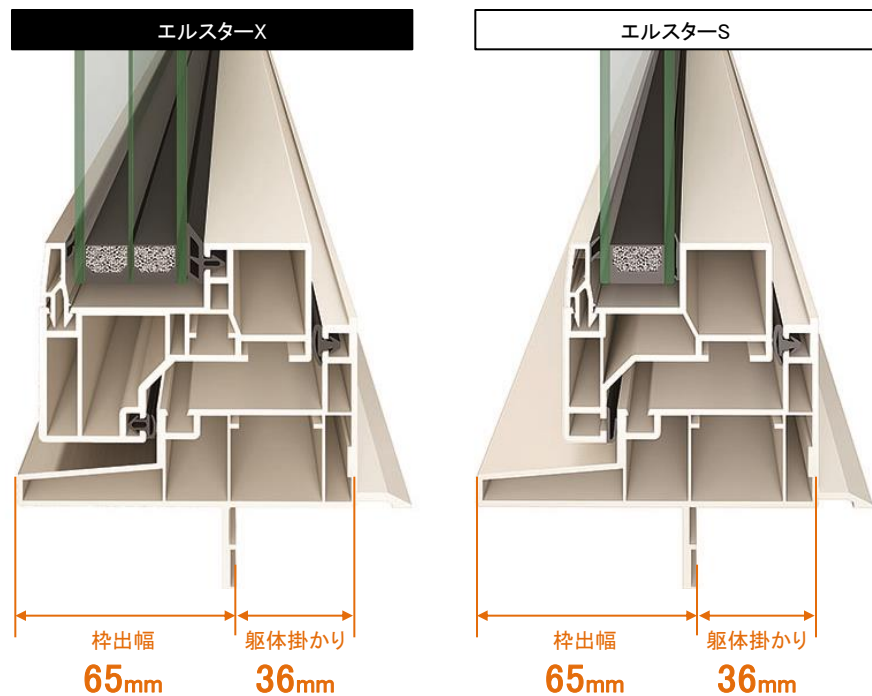
最高の性能を発揮する窓との思いを込めて、ドイツ語の「ERST:1番」と「FENSTER:窓」よりERSTER(エルスター)と命名。末尾に先端技術を意味する『X』をシリーズ記号として配しました。

仕様・デザインを統一し、同一物件での混使用に対応。

エルスターXとエルスターSは、仕様・デザインを統一しているため、同一物件での混使用が可能です。

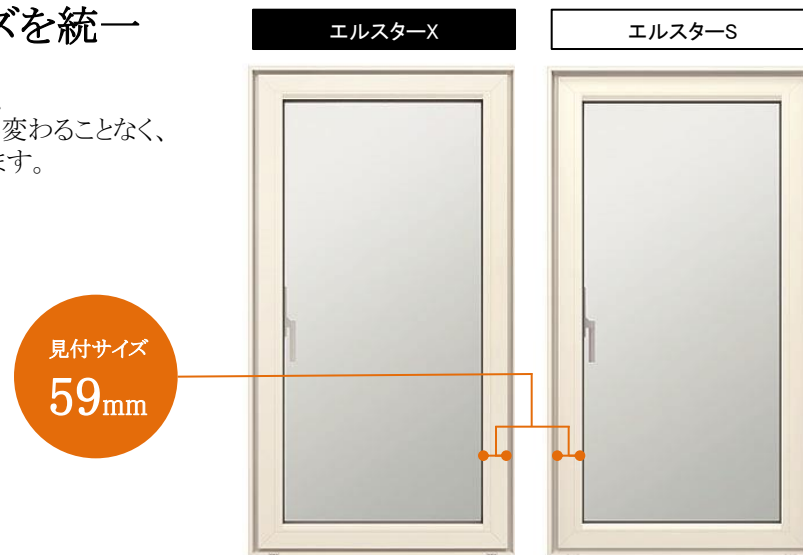
フレーム仕様を統一

枠出幅や躯体掛かり寸法を統一し、混使用時と同じ取り付け方で対応可能です。



見付サイズを統一

混使用した際も、外観の見え方が変わることなく、美しく統一できます。



パーツデザインを統一

ハンドルやクレセントは共通デザインを採用。窓辺を統一的にコーディネートできます。

